



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月28日

上場会社名 大豊工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6470 URL <https://taihonet.co.jp/>

代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）新美 俊生

問合せ先責任者 （役職名）経理領域長 （氏名）山本 要 TEL 0565-28-2225

半期報告書提出予定日 2026年11月12日 配当支払開始予定日 2026年11月26日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	61,325	4.7	2,511	79.4	2,689	80.3	2,044	138.3
2026年3月期中間期	58,548	7.1	1,400	—	1,491	—	857	—

（注）包括利益 2027年3月期中間期 3,333百万円（－％） 2026年3月期中間期 △120百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	71.93	71.84
2026年3月期中間期	30.30	30.30

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	111,808	67,198	59.4	2,336.93
2026年3月期	114,384	64,344	55.7	2,242.42

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 66,450百万円 2026年3月期 63,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	10.00	—	18.00	28.00
2027年3月期	—	15.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	0.5	4,500	73.8	4,800	59.6	3,600	—	127.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2027年3月期中間期	29,172,457株	2026年3月期	29,172,457株
2027年3月期中間期	737,756株	2026年3月期	783,200株
2027年3月期中間期	28,420,618株	2026年3月期中間期	28,313,266株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P3
(1) 中間連結貸借対照表	P3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P5
中間連結損益計算書	P5
中間連結包括利益計算書	P7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P8
(会計方針の変更に関する注記)	P8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	P8
(セグメント情報等の注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P10
(継続企業の前提に関する注記)	P10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は61,325百万円となり、前年同期に比べ2,776百万円の増収(4.7%増)となりました。営業利益は2,511百万円となり、前年同期に比べ1,111百万円の増益(79.4%増)となりました。経常利益は2,689百万円となり、前年同期に比べ1,197百万円の増益(80.3%増)となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は2,044百万円となり、前年同期に比べ1,186百万円の増益(138.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が56,148百万円となり、前年同期に比べ4,111百万円の増収(7.9%増)となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が5,109百万円となり、前年同期に比べ1,326百万円の減収(20.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金の減少により前連結会計年度末に比べ2,576百万円減少し111,808百万円となりました。負債は、主に1年内返済予定の長期借入金の減少により前連結会計年度末に比べ5,430百万円減少し44,609百万円となりました。純資産は、主に利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ2,853百万円増加し、67,198百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高 120,000百万円、連結営業利益 4,500百万円、連結経常利益 4,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 3,600百万円を見込んでいます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,260	15,665
受取手形及び売掛金	18,756	21,571
電子記録債権	2,698	2,432
契約資産	780	2,060
商品及び製品	5,917	5,917
仕掛品	3,097	3,480
原材料及び貯蔵品	8,617	8,698
その他	3,108	3,444
貸倒引当金	△75	△75
流動資産合計	66,161	63,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,604	40,127
減価償却累計額	△30,293	△30,841
建物及び構築物(純額)	9,310	9,285
機械装置及び運搬具	109,930	110,455
減価償却累計額	△99,567	△100,662
機械装置及び運搬具(純額)	10,362	9,793
工具、器具及び備品	17,663	17,993
減価償却累計額	△16,296	△16,602
工具、器具及び備品(純額)	1,366	1,391
土地	13,956	13,940
リース資産	472	470
減価償却累計額	△312	△331
リース資産(純額)	159	138
建設仮勘定	1,588	2,184
有形固定資産合計	36,744	36,735
無形固定資産		
リース資産	0	0
その他	2,016	2,144
無形固定資産合計	2,017	2,145
投資その他の資産		
投資有価証券	5,202	5,455
繰延税金資産	602	605
退職給付に係る資産	3,251	3,277
その他	413	401
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	9,460	9,730
固定資産合計	48,222	48,611
資産合計	114,384	111,808

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,014	9,010
電子記録債務	2,446	2,262
短期借入金	647	480
1年内返済予定の長期借入金	15,439	5,974
リース債務	31	28
未払費用	6,489	6,691
未払法人税等	708	502
役員賞与引当金	133	57
製品保証引当金	181	164
損害補償損失引当金	43	—
資産除去債務	359	321
その他	3,295	2,009
流動負債合計	37,789	27,502
固定負債		
長期借入金	8,782	13,811
リース債務	71	58
繰延税金負債	2,225	2,108
退職給付に係る負債	595	593
役員退職慰労引当金	159	141
資産除去債務	324	305
その他	90	88
固定負債合計	12,250	17,107
負債合計	50,040	44,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,712	6,712
資本剰余金	10,175	10,195
利益剰余金	35,628	37,161
自己株式	△589	△559
株主資本合計	51,926	53,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,647	2,818
為替換算調整勘定	7,193	8,322
退職給付に係る調整累計額	1,893	1,799
その他の包括利益累計額合計	11,733	12,940
新株予約権	39	20
非支配株主持分	644	727
純資産合計	64,344	67,198
負債純資産合計	114,384	111,808

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	58,548	61,325
売上原価	49,607	51,238
売上総利益	8,941	10,086
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	558	580
役員報酬	155	158
従業員給料	1,718	1,775
賞与	554	601
退職給付費用	72	41
法定福利費	345	372
福利厚生費	243	257
役員退職慰労引当金繰入額	23	25
役員賞与引当金繰入額	63	40
賃借料	92	103
旅費及び交通費	115	118
減価償却費	334	252
研究開発費	1,834	1,664
その他	1,426	1,581
販売費及び一般管理費合計	7,541	7,575
営業利益	1,400	2,511
営業外収益		
受取利息	44	46
受取配当金	93	86
為替差益	48	127
持分法による投資利益	3	13
その他	96	123
営業外収益合計	285	397
営業外費用		
支払利息	76	131
固定資産除却損	35	8
減価償却費	67	54
その他	14	24
営業外費用合計	193	219
経常利益	1,491	2,689

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
特別利益		
新株予約権戻入益	1	10
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	3	—
損害補償損失引当金戻入額	—	21
特別利益合計	6	35
特別損失		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	0	—
投資有価証券売却損	0	1
投資有価証券評価損	—	2
減損損失	25	—
特別損失合計	26	3
税金等調整前中間純利益	1,470	2,720
法人税、住民税及び事業税	516	719
法人税等調整額	13	△150
法人税等合計	529	569
中間純利益	941	2,151
非支配株主に帰属する中間純利益	83	107
親会社株主に帰属する中間純利益	857	2,044

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	941	2,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	653	170
為替換算調整勘定	△1,663	1,098
退職給付に係る調整額	△29	△78
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△8
その他の包括利益合計	△1,061	1,181
中間包括利益	△120	3,333
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△174	3,250
非支配株主に係る中間包括利益	53	82

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用につきましては、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	52,036	6,435	58,471	76	58,548	—	58,548
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	91	91	275	367	△367	—
計	52,036	6,527	58,563	352	58,915	△367	58,548
セグメント利益又は損失 (△)	1,138	276	1,414	△21	1,393	6	1,400

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービスを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との調整額6百万円は、主に報告セグメントに帰属しない連結消去に係る決算調整額となっております。

3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	56,148	5,109	61,257	67	61,325	—	61,325
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	85	85	240	325	△325	—
計	56,148	5,194	61,342	308	61,651	△325	61,325
セグメント利益又は損失 (△)	2,759	△246	2,513	△16	2,497	14	2,511

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービスを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との調整額14百万円は、主に報告セグメントに帰属しない連結消去に係る決算調整額となっております。

3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。